

◎ 聴読解問題スクリプト

Track 4

練習 学生がコンピュータの画面を見ながら先生の説明を聞いています。学生は今、画面のどの項目を選ばいいですか。

えー、これから、この大学のコンピュータの使い方について説明します。では、コンピュータの画面を見てください。今日は、大まかな説明しかしませんが、もっと詳しい事を知りたい人は、右上の「利用の仕方」などを見ておいてください。ああ、今じゃなくて、あとで。あとで見ておいてください。今日はまず、コンピュータを使えるようにするために、利用者の登録をします。では、画面の左下の項目を選んでください。

Track 6

1 番 女子学生と男子学生が、男子学生のノートを見ながら話しています。この女子学生がこれから実践すると言っているのは、どの部分ですか。

女子学生：これ、さっきの授業のノート？ ……うわ、いろいろ工夫してるねー。

男子学生：そう？

女子学生：「補足・復習」って？

男子学生：その日のうちに復習するようにしているんだけど、わからなかったことを調べて書くためのスペース。

女子学生：へえ。自分で調べたことって、聞いただけの内容より忘れにくいよね。私、こういうのはやってないな。

男子学生：その下も復習には便利だよ。わからなかったことをメモしておくんだ。

女子学生：私もそれはノートの隅に書いてる。この、日付とタイトルを書くのもやってる。……ここ、資料ってあるけど、配られた資料？ 私は直接ノートに貼ってるよ。

男子学生：うん、配布物は別のファイルに入れてるから、どれかわかるように、こういうふうに書いておくんだけど、直接貼れば失くさなくていいね。今度からそうしよう。

女子学生：私もこのノートの書き方を見習って、今までやってなかったことをまねしてみようっと。

Track 7

2 番 先生がコミュニケーション論の授業で、会議の目的について話しています。この先生が必要ないと考えている会議は、図のどれですか。

会議を行うときは、何のためにその会議を開くのかという目的をはっきりさせた上で、行うことが大切です。会議の目的は、図のように分類することができます。横軸は行動を決定するために行うという観点、縦軸は新しい意見やアイデアを生み出すために行うという観点です。アイデアを出し合い、新しいものを生み出す会議や、今後進むべき方向を全員で共有し、モチベーションを高めるための会議は、開催する価値があると言えます。しかし、アイデアを生み出すためでもなく、決定も合意もないという、生産性の低い会議もあります。例えば、報告をするためだけに行われる会議です。報告だけなら、わざわざ時間を取って行う必要はありません。

Track 8

3番 先生が授業で、合板の作り方について話しています。この先生の話によると、技術が進歩したのは図のどの工程ですか。

合板（ごうはん）というのは、厚さが0.5ミリから5ミリくらいの薄い板を張り合わせて作った板のことです。作り方は、まず木を適当な長さに切り、トイレットペーパーを引き出すように、外側から薄く削っていき、薄い板にします。これを適当な大きさに切って乾燥させます。そして乾燥した板を、木目が互いに直角になるように重ねて、接着剤を付けて押し固め、製品として出荷します。

材料となる木は、以前は、ほとんどが輸入した木材でした。しかし、近年は、国産の木で、直径十数センチ程度の細い木も使用されるようになってきました。この背景には、森林資源の保護や産地国の輸出関税の引き上げで輸入に障害が生じたことのほかに、機械が改良され、木を削る技術が進歩したことが挙げられます。以前は、直径7センチから5センチ程度の芯が残ってしまいましたが、今では芯が直径3センチから1センチ程度になるまで削れるようになりました。それで、細い木でも板が多く作れるようになったのです。

Track 9

4番 女子学生と男子学生が、統計資料を見ながら話しています。この男子学生が注目しているのはどれですか。

男子学生：これ、授業でもらった資料なんだけどね。上の表は、どの国からどんな目的で日本に来るかっていう統計。

女子学生：へえ。どの国でも観光目的が多いって思ってたけど、そうでもないんだね。

男子学生：そうだね。でさ、下の表は、観光目的で日本に何回来てるかなんだけど……。

女子学生：ああ、2回以上来てる人、結構いるんだね。

男子学生：そうだね。日本って「観光国」っていうより「技術先進国」ってイメージだよな。観光国としても魅力があるのかなあ？

女子学生：うん。日本の文化や歴史にも興味を持ってもらいたいよね。

男子学生：ほんとにね……。あれ？ この国，初めて来た人の割合に比べて，2回以上の人が少ないね。

女子学生：本当だ。

男子学生：なんでだろう。ちょっと調べてみようかな。

Track 10

5番 先生がマーケティングの授業で話しています。この先生が挙げる例での変化は，資料のどの部分にあたりますか。

資料の図は，一番下の「不認知」，すなわち，ある商品について名前も聞いたことのない人が，一番上の「常用」，すなわち，その商品を何度も購入するようになるまでに，どのような段階を経ていくかを示しています。

例えば，ある町のおみやげとして有名なお菓子があります。もともとこの町でしか買えなかったのですが，インターネット販売を始め，どこでも買えるようにしました。すると，どういのお菓子が写真で見たことはあるけれど食べたことはないという人が試しに買ってみるができるようになり，売り上げが大きく伸びました。つまり，このマーケティング活動は，図のどの部分の変化を促したことになるでしょうか。

Track 11

6番 先生が「情報の図式化」について説明しています。この先生が最後にする質問の答えはどれですか。

まず，配布した資料を見てください。【A】は，ある企業が行っている社会貢献活動を情報として外部に提供するために作ったものですが，単にデータを並べてあるだけなので「社会貢献活動」をたくさんしていても，その理念のようなものが見えてきません。このようなデータを意味のある情報，メッセージ性のある情報にする場合は図式化する必要があります。

情報を図式化する第一歩はまずデータをキーワードで整理することです。【B】では，三つの言葉をキーワードにしてみました。このキーワードにしたがって【A】のデータを整理してみましょう。まず「環境保護」ですが，最初の「リサイクル推進活動」と右の「大気汚染防止活動」というのが入るでしょう。記入してください。次に「地域社会支援」ですが，まず，「防災活動への参加」。そして，もう一つありますね。どれが入りますか。

Track 12

7番 先生がコウモリという動物について話しています。この先生が最後にする質問の答えはどれですか。

コウモリの翼の形は、この図のように大きく四つのタイプに分けることができ、飛び方の特徴も異なります。図の縦軸は、翼の長さを幅で割った割合で、翼の形を示します。この値が大きいくほど横に細長い形の翼になります。横軸は翼にかかる体の重さを示します。この値が大きいくほど、体の大きさのわりには小さい翼で効率よく飛んでいることになります。

例えば、1のタイプのコウモリは、翼が細長いので、翼が木に引っかかったりしないような、開けた空間を高速で飛ぶのに適しています。3のタイプのコウモリは、翼が幅広く大きいのが特徴で、あちこちにあるえさ場の間を飛び回ります。一方、4のタイプのコウモリは、幅広くて短い翼を持っているので、小回りがききます。1と4の中間の2のタイプのコウモリは、林の中を飛び、中には水上で低空飛行ができるものもあります。

さて、コウモリの中には季節によって長距離を移動するものがありますが、それには、広い空間を効率よく飛ぶことが大切です。このようなタイプのコウモリは、この図でいうと、どこに位置しますか。

Track 13

8 番 男子学生と女子学生が研究発表会の準備について話しています。この二人が今週これからすることはどれですか。

男子学生：来週の研究発表会までにどんな準備が要るか、書き出してみたんだ。

女子学生：ありがとう。じゃ、この中で今週中しておくことをまず決めようよ。

男子学生：いすや机を並べたり、マイクをチェックしたりするのは当日でいいね。

女子学生：うん。懇親会場は予約した？

男子学生：大丈夫。

女子学生：資料の印刷はできる？

男子学生：まだ原稿を出していない人もいるし、直前に訂正が入ったりするから……。

女子学生：そうか、じゃ、前日の方がいいね。

男子学生：じゃ、今週することはこれだけだね。

Track 14

9 番 先生が環境学の授業で、新しいプラスチックについて話しています。この先生が研究しているプラスチックは、図のどれにあてはまりますか。

従来のプラスチックは自然環境の中で分解されないため、使ったあとの処理方法が問題になっていますが、この「新しいプラスチック」は自然界の微生物によって分解されるので、環境に優しいプラスチックとして注目されています。

「新しいプラスチック」は、その用途によって、分解方法が大きく二つに分けられます。一つは、自然の中で使用され、そこで完全に分解されることが期待されるものです。例えば工事用の保水シートや釣り糸などに新しいプラスチックを使えば、使用後適切に処分で

きなくとも、生態系に与える害を抑えることができます。もう一つは、生ごみとともに肥料に変える処理によって分解されることが期待されるものです。生鮮食品のトレーやごみ袋、紙おむつなど、使用後にリサイクルするのが難しいものがここに分類されます。

このうち私が研究しているのは、食べ残しとともに処理されることが期待される、弁当箱など使い捨ての容器に使用されるプラスチックです。生ごみと一緒に分解できれば、環境にも優しく、効率もよいのではないのでしょうか。

Track 15

10番 先生が授業で、家族構成の図を示しながら説明しています。この先生がする質問の答えはどれですか。

これは、家族がどんなメンバーで構成されるかを表した図です。三角は男性、丸は女性を表します。そして二本線の横棒でつながっているのは夫婦、その二本線から下に伸びた縦線の下に夫婦の子どもが表されます。

Aの核家族は、一組の夫婦とその子どもだけで構成されます。Bの直系家族は、各世代に一つの核家族があり、それが続いていきます。これに対して、Cの合同家族は、結婚した兄弟姉妹の核家族が合わさって一つの家族となる場合です。つまり、合同家族には異なる世代の核家族があり、かつ、一つの世代に複数の核家族があるというわけです。Dの複数婚家族は、一人が複数の配偶者を持つ家族です。

これらの中に「拡大家族」と言われるものがあります。それは、この図で言うと、どの類型を指すでしょうか。「拡大家族」というのは、異なる世代間であっても、同じ世代内であっても、とにかく複数の核家族で構成される家族形態を言います。ただし、一人が重複して結婚することで、複数の核家族ができている場合は含まれません。

Track 16

11番 先生が、健康ビジネスについて話しています。この先生が今後ビジネスの対象とすべきだと考えているのは、表のどの部分の人たちですか。

人々の健康増進を手助けするビジネスを健康ビジネスと言います。資料は、健康の度合いを4段階に分けたものです。これまで、健康ビジネスが対象としてきたのは、体を鍛えたい人や日ごろの運動不足を補いたい人など、健康状態は良好ですがもっと健康になりたいという人です。しかし、そういった人は、もともと健康であるだけに、運動をする努力が長続きしない傾向にあります。ですから、ビジネスを継続させるには、常に新しい顧客を探さなければなりません。

そこで私が注目したのは、普段の健康状態は悪くはないけれど、たまに調子が悪くなることがある人や、医者にかかるほどではないけれど、長期にわたって、体のどこかが調子が悪い人です。このような人は、長期的・継続的に、健康状態の改善に取り組む可能性が

高いと考えられます。さらに、こういった人は、健康な人よりもずっと数が多いと言われています。そこをターゲットにしていけば、この業界はもっと成長していくのではないかと思いますのです。

Track 17

12番 先生がある島の生態系について説明しています。この島では、固有の生物を守るために、どのような対策をとりましたか。

この図は、ある島の生態系ネットワークの一部を表しています。図の中のトンボ類と貝類はこの島にしか生息していない固有種ですが、ノブタとウシガエルは人の手によって島の外から持ち込まれた外来種です。図の矢印は、たとえばノブタは貝類とウシガエルを食べ、ウシガエルはトンボ類を食べる、ということを示します。

実はこの島では、外来種であるノブタが島の固有種である貝類を食べてしまい、これらの貝が絶滅してしまう可能性が高くなっていました。それを防ぐためには、ノブタを根絶させるしかありません。しかし、もしノブタがいなくなると、ウシガエルが増え、それによって固有種のトンボ類が食べつくされてしまう心配がありました。そこで、この島ではまず、トンボ類を食べる生物を排除し、そのあとで貝類の保護に移り、貝類を食べる生物の排除に乗り出しました。このように、生態系保護の観点から固有種の保護を優先し、そのために外来種を排除することもあるのです。

◎ 聴解問題スクリプト

Track 20

練習 女子学生と男子学生が、山田さんとの待ち合わせについて話しています。この二人はこれからどうしますか。

女子学生：山田さんに電話した？

男子学生：うん。

女子学生：何だって？

男子学生：急用ができたから、ちょっと遅れるって。待ってるって言ったんだけど、先に行ってくれって。

女子学生：じゃ、そうする？ でも、山田さん、研究会の場所、知ってるのかな？

男子学生：どうだろう？

女子学生：また、電話してみたら？

男子学生：いや、大丈夫だよ。先にどうぞって言ったんだから。

女子学生：そう言ったのなら、大丈夫ね。

この二人はこれからどうしますか。

1. 山田さんを待ってから行く。
2. 山田さんに先に行ってもらう。
3. 山田さんに電話をする。
4. 山田さんより先に行く。

Track 22

13番 女子学生と男子学生が、教育学のゼミで、中学校の教師の役割について話しています。この女子学生は、中学校の教師はどうすべきだと考えていますか。

女子学生：小学校では、ほとんどの科目を一人の担任の先生が教えますが、中学校では、科目ごとに違う先生が教えるようになりますね。

男子学生：はい。小学校のときは、担任の先生がいつも自分のクラスにいるから、子どもにとって、頼りになる存在です。でも中学校では、その科目の時にしか会わないので、先生とは距離が遠くなりますね。

女子学生：そうなんです。だから私は、子どもたちが心細く感じないように、それぞれの科目の先生が、子どもたちの話を聞いたりして、積極的に接していくべきだと思います。

男子学生：そうですね。中学生になると、友達の影響が大きくなるから、もう先生にはあまり頼らなくなるんじゃないでしょうか。

女子学生：でも、友人関係で悩むときもありますよね。中学校では、複数の先生が子どもに接しているんですから、先生同士が連携して、いち早く子どもの変化に気づいて、手を差し伸べられるといいんじゃないでしょうか。

この女子学生は、中学校の教師はどうすべきだと考えていますか。

1. 子どもたちが、先生に頼らないで自立できるように指導すべきだ。
2. 子どもたちと友人のような付き合いをしていくべきだ。
3. 違う科目の先生が協力し合って、子どもたちを支援していくべきだ。
4. それぞれの担当の科目について、知識を交換すべきだ。

Track 23

14番 先生が、ヒマワリという花について話しています。この先生が話した実験から、ヒマワリについてどんなことがわかりましたか。

ヒマワリという名前は、太陽の動きにつれて花が向きを変えてまわる、というところからつけられたと言われています。

そこで、これが本当かどうか、ヒマワリの、光に対する反応を調べる実験をしました。温度や湿度や風などの影響を受けないように暗い実験室の中に、花が開いているヒマワリとまだつぼみの状態のヒマワリの2種類を置きました。そして光を、太陽の動きと同じように、まず東側から4時間、次に真上から4時間、最後に西側から4時間当てました。

すると、花が開いているヒマワリは、光の動きに対してほとんど動きませんでした。一方、つぼみは光の方を向きながら動いたのです。

この先生が話した実験から、ヒマワリについてどんなことがわかりましたか。

1. 花は、光が当たる方向を向いて咲くこと
2. 光に当たる時間が長いとつぼみが開くこと
3. つぼみは、光の動きに反応すること
4. つぼみの間は、東を向いていること

Track 24

15番 先生が、ペンギンという動物について話しています。この先生の話によると、ペンギンが、長い時間水の中に潜っていることができるのは、どうしてですか。

ペンギンは、えさを求めて水中に潜ります。長い時には1回の息継ぎで約20分も潜っていることがあります。しかし、ペンギンの肺は、20分間に必要と思われる酸素を蓄えられるほど大きいものではありません。では、ペンギンが水中に長く潜れる秘密は、どこにあるのでしょうか。

ペンギンは周りの気温の変化に関係なく、体温を一定に保つことができる動物です。しかし、水の中に潜っている時には、どうやら体温を下げているようなのです。体温を下げることによって、体の機能が低下した状態を作り出し、体が消費する酸素の量を少なくしているのです。それで、ペンギンは、より長く水中に潜っていることができるのです。

この先生の話によると、ペンギンが、長い時間水の中に潜っていることができるのは、どうしてですか。

1. 水中でも、陸にいるときと同じ体温を保つことができるから
2. 大きな肺にたくさんの空気をためておくことができるから
3. 水中でも呼吸をすることができるから
4. 水中では酸素をあまり使わないようにできるから

Track 25

16番 男子学生と女子学生が話しています。この女子学生は買ったまま読んでいない本についてどう考えていますか。

男子学生：研究に関係ありそうな本、ずいぶん買ったんだけど、全然読まないで積んだままなんだ。

女子学生：そういう本、わたしもけっこうあるよ。

男子学生：ほんと？ でも、読まないんじゃ意味ないよな。売ろうかな。

女子学生：全然読んでないって言っても、目次ぐらいは見てるわけでしょ？

男子学生：そりゃ、目次ぐらいはね。

女子学生：ってことは、何について書いてあるかはわかってるよね。

男子学生：うん、まあ。

女子学生：だったら、気にしないで持ってたほうがいいよ。

男子学生：えっ？

女子学生：専門の本なんだから、なんかのときに、あっ、あの本に書いてあったって必要になることがあるはずだよ。

男子学生：うーん、そう言われればそうかもね。

この女子学生は買ったまま読んでいない本についてどう考えていますか。

1. 必要ないので売ったほうがいい。
2. 専門書なので全部読んだほうがいい。
3. 必要なときに読めるように持っていたほうがいい。
4. その本を必要とする人にあげたほうがいい。

17番 先生が、スポーツ科学の授業で、水泳の練習方法について話しています。この先生は、どのような方法がよいと言っていますか。

私が子どものころは、水泳の練習といえば、ただひたすら泳ぐというのが、一般的でした。何度も泳ぐ中で、私はある時、手のひらで水をかくときは、加速をつけてかいたほうが、速く泳げるということを発見しました。自分なりのコツを見つけたのです。

今ではスポーツ科学も進んで、どうすれば抵抗の少ない姿勢で速く進めるか、ということがわかっています。コーチはそれに基づいて、効率的な指導ができるようになりました。ですから、よいコーチにつき、その指導に従っていれば、効率よく上達するのかもしれませんが。しかし、自分自身で発見する喜びは、何ものにも代え難いものです。私は、子どもたちに、試行錯誤しながら、自分の体でコツを発見してもらいたいと思います。それが本当の意味で、スポーツを楽しむことにつながると思うからです。

この先生は、どのような方法がよいと言っていますか。

1. スポーツ科学に基づいて効率的に行う。
2. 何度も繰り返して練習する。
3. よいコーチについて指導を受ける。
4. 自分で工夫しながらよい泳ぎ方を見つける。

18番 女子学生と男子学生が、農業化学演習の授業で聞いた害虫を防ぐ方法について話しています。女子学生が、この方法で最もいいと言っているのは、どんな点ですか。

女子学生：今日の授業で聞いたやり方、すごいよね。今はこんなものがあるんだね。

男子学生：あの、人体にはほとんど影響を与えないで、害虫が減らせるっていうの？

女子学生：そうそう。今までの直接作物にかける薬とは違って、オスを誘う物質でオスを別の場所に集めて、オスとメスが出合わないようにするっていうやり方。卵を産ませないようにして、害虫の発生数を減らすっていうアイデアがすごいよね。

男子学生：うん、確かに、生まれる害虫が少なくなれば、今までみたいに時間とお金をかけて殺す必要もなくなるからいいよね。害虫とはいっても生き物を殺すのって嫌だもんね。

女子学生：そうだね。でも、やっぱり一番いいのは作物に薬をかけなくて済むってことだよ。害虫は殺せても、薬のかかった作物が私たちの口に入るのは安心できないからね。

女子学生が、この方法で最もいいと言っているのは、どんな点ですか。

1. 害虫が発生する数を減らせる点
2. 害虫を殺すのに必要な時間とお金を減らせる点
3. 人が食べる作物への農薬の使用を減らせる点
4. 生き物を殺さなくてすむ点

Track 28

19番 先生が、睡眠と記憶に関する実験について話しています。この先生の話によると、この実験で、Bのグループの記憶に残りやすいのは、どんな単語ですか。

睡眠と記憶との関係について、おもしろい実験があります。十分な睡眠をとったグループをAとし、36時間寝ずに起きていたグループをBとして、同じ単語を見せて覚えてもらいました。その後、両グループとも十分睡眠をとってもらい2日後に、どのくらい覚えているのかをテストしたところ、予想どおり、36時間寝ずに起きていたBグループはAグループに比べて、覚えていた単語の数が少ないという結果になりました。

さらに、単語を肯定的な感情を表すもの、否定的な感情を表すもの、どちらでもないものの3種類に分けて分析したところ、Aグループでは肯定的な単語と否定的な単語の違いによる差はあまり見られませんでした。しかし、睡眠不足であったBグループでは、興味深い結果が出たのです。肯定的な感情を表す単語は覚えていた数が非常に少なかったのですが、否定的な感情を表す単語はそれほど影響を受けていなかったのです。

この先生の話によると、この実験で、Bのグループの記憶に残りやすいのは、どんな単語ですか。

1. 肯定的な感情を表すもの
2. 否定的な感情を表すもの
3. 肯定的な感情と否定的な感情を表すもの
4. どちらの感情でもないもの

Track 29

20番 女子留学生と男子留学生がスピーチコンテストの応募について話しています。この女子留学生は、何を頑張ると言っていますか。

女子留学生：留学生スピーチコンテストの原稿、どう？

男子留学生：あ、もう書けたよ。

女子留学生：えっ、早いねえ。

男子留学生：でも、スピーチの長さが問題でね。5分程度ってなってるだろう？ ぼくのは、6分ちょっとになっちゃうんだ。これでもいいかなあ。

女子留学生：どうかなあ。やっぱり時間は守らなくちゃいけないんじゃない？

男子留学生：そうかあ。じゃ、少し書き直さなきゃ。君のほうはどう？

女子留学生：まだ、全然。たぶんぎりぎりになりそう。

男子留学生：5分以内ってこと？

女子留学生：ちがう、ちがう。原稿が出来上がるのが、よ。

男子留学生：なんだ。でも、覚える時間もちゃんととらなきゃ。

女子留学生：そうね。うん、じゃ、まずは原稿から頑張らなくちゃね。

この女子留学生は、何を頑張ると言っていますか。

1. 原稿を仕上げること
2. 原稿を書き直すこと
3. 原稿を短くすること
4. 原稿を覚えること

Track 30

21番 先生が、プラネタリウムについて話しています。この先生は、現在の日本のプラネタリウムに必要なことは何だと言っていますか。

プラネタリウムとは、丸いドーム型の天井に星空を映して、天体の動きを見ることができる施設のことです。最近のプラネタリウムは、立地条件のよさや、いかに本物のような星空を映し出すかといった、設備の立派さを重視する傾向にある気がします。しかし、私は、プラネタリウムは、星空の美しさを表現するだけのものではなく、映像を通して、星や宇宙について考えてもらうきっかけとなる情報を提供する場であるべきだと思っています。そのためには、どうすれば人が宇宙に興味を持ってくれるかを考え、映像作りの工夫をしていくべきでしょう。

この先生は、現在の日本のプラネタリウムに必要なことは何だと言っていますか。

1. 本物の星空を忠実に映し出すように工夫すること
2. 多くの人々が来られるように便利な場所に作ること
3. 最先端の技術を導入して設備を整えること
4. 人々が宇宙について興味を持つきっかけを提供すること

Track 31

22番 学生が、ゼミで、雑誌の読書量について発表しています。この学生は、中学生・高校生の雑誌の読書量が変化した原因は何だと考えていますか。

日本の小学生、中学生、そして高校生が、1か月にどのくらい雑誌を読むかという調査が毎年行われています。今年の調査結果を見ると、小学生の平均は1か月に4.7冊で、前年度とほとんど変わりがないのですが、中学生と高校生はやや減少しています。この中高生の変化については、インターネットの影響が考えられます。中学生や高校生がよく読むと言われている情報誌やファッション誌などに載っている情報が、インターネットで簡単に手に入るようになったからです。一方、小学生がよく読む雑誌はマンガで、これはインターネットで公開されていませんから、結局雑誌を読むことになるようです。

この学生は、中学生・高校生の雑誌の読書量が変化した原因は何だと考えていますか。

1. 学年が上がるにつれて雑誌よりも本を読むようになったこと
2. 見たい情報が雑誌からでなくても得られるようになったこと
3. パソコン自体のほうに興味に移ったこと
4. インターネットでマンガが読めるようになったこと

Track 32

23番 アナウンサーが、男性の職業についてインタビューをしています。この男性は、港でどんな仕事をしていますか。

アナウンサー：えー、港でお仕事をされているということですが、具体的には、どんなことをなさっているんですか。

男 性：港で船を安全に誘導する仕事です。どの港にも、その場所特有の潮の流れとか風の向きがありますし、港ごとの決まりもあったりするんです。

アナウンサー：はい。

男 性：どんなベテランの船長でも、世界中の港のことを知り尽くすことはできませんよね。そこで、その港周辺の水域の専門家である私たちが船に乗り込んで、安全に、スムーズに到着したり出港したりできるように、船長にアドバイスするわけです。

この男性は、港でどんな仕事をしていますか。

1. 船長がいないとき代わりに船を操縦する。
2. 港に出入りする船を陸から監視する。
3. 世界中の港の情報を集めて提供する。
4. 港での船の出入りを、その船に乗って手助けする。

Track 33

24番 先生が、商店街を活性化する方法について話しています。この先生は、この活性化の方法がなかなか実現しなかった原因は何だと言っていますか。

近年、地方都市では郊外の大型店に買い物客が流れてしまい、町の中心の商店街がさびれてしまうという問題が起こっています。その対策として歩行者天国を実施する商店街が増えてきました。歩行者天国は、商店街へ車が入るのを禁止して、人が道路を自由に歩けるようにするというもので、車が入ってこないのが安全に買い物を楽しむことができます。しかし、これまでは、商店街を歩行者天国にすると周辺の道路が渋滞する可能性があるということで、地元警察は道路の使用許可を出すのに慎重でした。そのため、あまり実施されてきませんでした。国が中心市街地の空洞化を心配して地元警察に働きかけたことで、以前より許可がおりやすくなりました。今、全国で効果が期待されています。

この先生は、この活性化の方法がなかなか実現しなかった原因は何だと言っていますか。

1. 警察の許可が取りにくかったこと
2. 商店街のまわりで交通事故が増えていたこと
3. 郊外の大型店に行く人が多かったこと
4. 商店街に車で入れないので不便だったこと

Track 34

25番 先生が、健康のための食生活について話しています。この先生は、本当に健康にいい食事とはどんなものかと言っていますか。

健康のためにはバランスのよい食生活が大切だとよく言われます。確かに必要な栄養素を、適切な量、摂取することは病気を予防し、健康につながります。しかし、様々な研究の結果、いくら栄養のバランスが取れた食事でも、おいしくない料理では、免疫機能を低下させるホルモンが増加し、体を守る機能が低下してしまうことがわかりました。反対に、香りや見た目のよい料理は気持ちを和らげ、楽しい気分になることから、食欲が出て、免疫力が増したのです。つまり完璧な栄養計算からだけでは、本当に健康にいい食事を作ることはできないということです。

この先生は、本当に健康にいい食事とはどんなものかと言っていますか。

1. 体にいい栄養素をできるだけたくさん取り入れた食事
2. 栄養バランスをきちんと計算した食事
3. 栄養ばかりでなく、味や香りや見た目も考えた食事
4. 食べすぎないように、摂取量を控えた食事

Track 35

26番 先生が、授業で話しています。この先生は、高齢者に対する支援として、今後はどうするのがいいと言っていますか。

高齢者に対する福祉や支援と聞くと、介護という言葉を思い浮かべる人も多いようですが、福祉に対する従来の考え方を、根本から変えてみてはどうでしょうか。

私は、これからは、高齢者が働ける職場を創出していくという考え方も必要だと思うのです。高齢者は、働くことで頭や体を動かすことができますし、また、社会に貢献していると感じることで、気持ちも元気になれるのではないのでしょうか。現在では、こういった考え方に着目し、実際に高齢者がいきいきと活躍できる産業の振興に努めている市町村も増えているようです。

この先生は、高齢者に対する支援として、今後はどうするのがいいと言っていますか。

1. 高齢者を介護する施設を充実させる。
2. 高齢者が働ける環境をつくる。
3. 高齢者に対する支援者の数を増やす。
4. 高齢者向けの商品を開発する。

Track 36

27番 先生が、フクロウという鳥について話しています。この先生は、フクロウの耳が人の耳と異なる点は何だと言っていますか。

フクロウは、主に夜活動する夜行性の鳥です。光の入らない実験室でもフクロウは床を走るネズミを捕らえることができます。これは、獲物の出す音の位置を正確に感じているからです。フクロウの耳は、私たち人間と同じように左右に離れているので、音が両方の耳に届くわずかな時間のずれで、その音が左右方向のどの位置から来ているのかわかります。フクロウはさらに、二つの耳の高さも上下に少しずれているので、左右の場合と同様に、上下方向でも音の到達時間のずれをキャッチできるのです。

このようにしてフクロウは暗やみでも獲物をとることができるのですね。

この先生は、フクロウの耳が人の耳と異なる点は何だと言っていますか。

1. 左右のどの方向から音がきているかがわかる。
2. 上下のどの方向から音がきているかがわかる。
3. わずかな音でも聞きとることができる。
4. 動いているものがどれくらいの大きさかわかる。